

## 委員会報告

# 学生・教育委員会の活動報告

学生・教育委員会 委員長 鎌尾 駿司

## 1. はじめに

学生・教育委員会では、学生及び若手技術者向けに「ジオシンセティックス入門セミナー」と「現場見学会」の企画・開催することを中心にして活動をしております。

## 2. 委員会活動

### (1) ジオシンセティックス入門セミナー

入門セミナーに関しては、最近では受講者数の確保が難しく、大学の授業の一環として企画したり、地方で開催されるジオシンセティックスシンポジウムに参加される学生をターゲットに絞り、前日に同じ会場で開催してみたりして工夫しております。ここ数年は、活発な開催ができるかもしれません、今後 学生及び若手技術者の育成が社会にとって益々重要になってくることを考えると本入門セミナーの役割も大きくなっていると思われます。

### (2) 現場見学会（写真参照）

現場見学会に関しては、ジオシンセティックス関連工事現場で一定規模の人数が受け入れ可能な情報を得ることが難しく、ここ数年でも開催できない年もあります。会員の皆様におかれましては、見学を受け入れていただける現場等がありましたら是非とも委員会宛に情報をいただければ幸いに存じます。

その中でも、2017年は、JR東日本のご厚意により相鉄・JR直通線工事現場見学会（横浜・羽根沢地区・補強土工法 RRR）

を11月20日に開催しました。参加は学生が15名、社会人の方が5名の合計20名がありました。目立ったところでは、外国人留学生が4名参加していただき、日頃の研究対象にしているジオシンセティックスの施工現場を見てみたいというような動機がありました（現地での説明を通訳するのに苦労しました）。

## 3. おわりに

現在の動向としましては、入門セミナーや見学会の企画のほかに、IGS本部が製作したジオシンセティックスに関するプロモーションビデオの翻訳作業を進めており、本年中を目処に公開を予定しております。また、若手を対象にした活動資金等の支援に関する議論も進めております。

今後とも学生及び若手技術者への支援活動を積極的に進めていきます。皆様からも本委員会に対するご意見並びにご要望等ありましたらお寄せいただければ幸いに存じます。



現場見学会（相鉄・JR直通線工事現場）より